

◎ 異動届出書の記入の仕方

1. 転勤等により新事業所で特別徴収を継続する場合

※赤字・赤枠内は、
前勤務先で
記入してください。

異動者の
・氏名・生年月日
・賦課期日時点の住所
を記入してください。

※青字・青枠内は、
新勤務先で
記入してください。

転勤先事業所に、
当区の指定番号がある場合は、
その番号を記入してください。
ない場合は、「新規」を○印で
囲んでください。

指定番号の欄にて
新規に○した場合は、
いずれかを○で
囲んでください。

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※ 区 処 理 欄					
特別徴収義務者 指 定 番 号	090000001		※ 区市町村ごと に異なります。		
個 人 連 番	4				
担当者連絡先	所 属	給与係			
	氏 名	大崎 二郎			
	電 話	03-3777-XXXX (内線 1234)			
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収			
1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休職 5. 長期欠勤 6. 死亡 7. 会社解散 8. 住所誤報 9. その他 (特別徴収不可)		① 特別徴収継続 2. 一括徴収 (納入月を必ず記入してください) { 月分で納入(月 日納期分) } 3. 普通徴収 { 理由 }			
※ [9.その他(特別徴収不可)]を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。					
1 (普C)	給与が少なく税額が引けない				
2 (普D)	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)				
3 (普E)	事業専従者 (個人事業主のみ対象)				
死亡退職の場合で相続人の代表者または海外出国の場合で納税管理 人となる方の連絡先がわかるときは、その方の「住所、氏名、続柄、電話 番号」を記載してください。					
給 与 支 払 報 告 特 別 徴 収 に係る給与所得者異動届出書 ◎異動があった場合は、速やかに提出してください。					
給与(特別徴収義務者) 支 払 者	住所(居所) 又は所在地	〒 140-0005 品川区広町1-1-1			
	フリガナ	シナガワコクサイショウジ			
	氏名又は名称	株式会社 品川国際商事			
	代表者の 職 氏 名				
	法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
給 与 所 得 者		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動年月日
受給者番号	フリガナ	円	6 月から	10 月から	
A00004	氏 名		9 月まで	5 月まで	
	大井 四郎 (旧姓)	120,000	円	円	R6.9.30
生 年 月 日	昭和・平成	40,000		80,000	
	41 年 1 月 27 日				
個 人 番 号	1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3				
1 月 1 日 現在の住所	品川区大井1-1-1				
異動後の住所					
◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記入してください。					
一 括 徴 収 の 理 由					
1. 異動が 年12月 までで、申出があったため。 (月 日 申出)					
(ア) 特別徴収税額通知書の個人別明細に記載されている「年税額」 (イ) 異動者(退職者)の税額を徴収済みの月「何月から何月まで」 「徴収済みの税額」 (ウ) 未徴収分の月「何月から何月まで」 (ア)の年税額から(イ)の徴収済額を差し引いた「未徴収税額」 を記入してください。					
2. 異動が 年1月1日 特別徴収の継続の希望がない					
◎転勤(転職)等による特別徴収届出書					
新しい勤務先の 特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
〒 140-0062					
新しい勤務先の住所	品川区小山1-1-1				
	オフィス	コヤマ			
	オフィス 小山				
担当者連絡先	所 属	小山 五郎			
	氏 名	経理担当			
	電 話	03-3781-XXXX (内線 2222)			
新しい勤務先では	月割額	10,000 円を		区 記 入 欄	
	10 月分		から徴収し、納入します。		
受給者番号	K02-0002				
納入書の要否 (新規の場合のみ記入)	要 ・ 不要				
控送付	☐				

特別徴収税額通知書に
記載されている番号を
記入してください。

この届を記入された
方の連絡先を
記入してください。

「2.転勤」と
「1.特別徴収継続」を
○で囲んでください。

◎ 異動届出書の記入の仕方

2. 未徴収税額を退職手当等から一括徴収する場合

受
付
印

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

給与 (特別徴収義務者)	住所(居所)又は所在地	〒140-0005 品川区広町1-1-1													
	フリガナ	シナガワコクサイショウジ													
	氏名又は名称	株式会社 品川国際商事													
	代表者の職氏名														
	法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

令和 7 年 10 月 5 日提出
(宛先) 品川区長

1. 現年度		2. 新年度		3. 向年度	
※ 区処理欄					
特別徴収義務者指定番号		090000001		※ 区市町村ごとに異なります。	
個人連番		3			
担当者連絡先		所属	給与係		
		氏名	大崎 二郎		
		電話	03-3777-XXXX (内線 1234)		

給与所得者

受給者番号	フリガナ	サカナバ	サブロウ									
A00003	氏名	中延 三郎 (旧姓)										
生年月日	昭和 平成 52 年 7 月 7 日											
個人番号	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1月1日現在の住所	品川区中延1-1-1											
異動後の住所												

異動の事由

① 退職	② 一括徴収
③ 転勤	(納入月を必ず記入してください。)
④ 合併	9 月分で納入(10月10日納期分)
⑤ 休職	③ 普通徴収
⑥ 長期欠勤	理由
⑦ 死亡	
⑧ 会社解散	
⑨ 住所誤報	
⑩ その他(特別徴収不可)	

※[9.その他(特別徴収不可)]を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。

1 (普C)	給与が少なく税額が引けない
2 (普D)	給与の支払が不定期(例：給与の支払が毎月でない)

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記入してください。

一括徴収の理由	徴収予定		相続人・納税管理人の氏名等
	異動が 6 年12月31日 までで、申出があったため。 (9 月 1 日 申出)	徴収予定日 徴収予定額	
	2. 異動が 年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため。	徴収予定日 徴収予定額	
	徴収予定額合計(上記(ウ)と同額)	80,000	

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号	新 担 法 人 番 号	担当者連絡先
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地	所属	氏名
フリガナ	氏名	電話
氏名又は名称	電話	所属
代表者の職氏名	電話	所属

【提出・問い合わせ先】〒140-8715 東京都品川区広町2-1-36 品川区 税務課 課税担当 03-3777-1111(代)

特別徴収税額通知書に記載されている番号を記入してください。

この届を記入された方の連絡先を記入してください。

異動の事由に該当する番号と「2.一括徴収」を○で囲み、何月分で納入するか記入してください。

異動者の
・氏名・生年月日
・個人番号
・賦課期日時点の住所
を記入してください。

(ア) 特別徴収税額通知書の個人別明細に記載されている「年税額」
(イ) 異動者(退職者)の税額を徴収済みの月「何月から何月まで」
「徴収済みの税額」
(ウ) 未徴収分の月「何月から何月」
(ア)の年税額から(イ)の徴収済額を差し引いた「未徴収税額」
を記入してください。

該当の数字を○で囲み、
徴収予定日・金額を
記入してください。

◎ 異動届出書の記入の仕方

3. 退職等の異動で未徴収税額を個人で納付する場合

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※ 区 処 理 欄					
特別徴収義務者 指 定 番 号		090000001		※ 区市町村ごとに異なります。	
個 人 連 番		5			
担当者連絡先		所 属		給与係	
		氏 名		大崎 二郎	
		電 話		03-3777-XXXX (内線 1234)	
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収			
① 退 職 ② 転 勤 ③ 合 併 ④ 休 職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死 亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所誤報 ⑨ その他 (特別徴収不可)		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (納入月を必ず記入してください。) [月分で納入(月 日納期分)] ⑤ 普通徴収 [理由]			
※「9.その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。					
1 (普C) 給与が少なく税額が引けない					
2 (普D) 給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)					
3 (普E) 事業専従者 (個人事業主のみ対象)					
継続人の代表者または海外出国の場合で納税管理 がわかるときは、その方の「住所、氏名、続柄、電話」 を記入してください。					
円を		区 記 入 欄			
納入します。					
控送付 ☐					

給 与 所 得 者		(ア)		(イ)		(ウ)		異動年月日	
受給者番号	フリガナ	エバラ ハナコ	特別徴収税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア) - (イ)				
A00005	氏 名	荻原 花子 (旧姓)	円	6 月から 9 月まで 円	10 月から 5 月まで 円	R6・9・30			
生 年 月 日	昭和 平成	57 年 3 月 3 日	120,000	40,000	80,000				
個 人 番 号	1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2								
1 月 1 日 現在の住所	品川区荻原1-1-1								
異動後の住所	大田区東雪谷1-1-1								

一 括 徴 収 の 理 由		徴 収 予 定		相 続 人・納税管理人の氏名等		
1. 異動が	年12月31日	徴収予定 月 日	徴収予定額 円	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額) 円	氏名	続柄
までで、申出があったため。 (月 日 申出)		・	円	円		
2. 異動が	年1月1日以後で	・	円		住所	
特別徴収の継続の希望がないため。						

◎転勤(転職)等による特別徴収届出	
新しい勤務先の 特別徴収義務者指定番号	〒
新しい勤務先の住所 (居所)又は所在地	
フリガナ	
氏名又は名称	
代表者の職氏名	

結 先	電話	(内線)	受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記入)	要 ・ 不要	控送付 ☐
-----	----	-------	-------	-----------------------	--------	------------------------------

異動者の
・氏名・生年月日
・個人番号
・賦課期日時点の住所
を記入してください。

1月1日以降で
住所の異動が
あった場合は、
最新の住所を
記入してください。

特別徴収税額通知書に
記載されている番号を
記入してください。

この届を記入された
方の連絡先を
記入してください。

異動の事由に
該当する番号と
「3.普通徴収」を
○で囲んでください。

(ア) 特別徴収税額通知書の個人別明細に記載されている「年税額」
(イ) 異動者(退職者)の税額を徴収済みの月「何月から何月まで」
「徴収済みの税額」
(ウ) 未徴収分の月「何月から何月」
(ア)の年税額から(イ)の徴収済額を差し引いた「未徴収税額」
を記入してください。